



## 平成18年度町政執行方針と予算 ●動き出す再構築プラン

僕たち中小屋大好き！みんな大好き（3月10日・中小屋小学校閉校記念碑前）  
碑文：先人の鍬音のこる中小屋に 大地の恵みか 輝く楡の子（揮毫 当別町長 泉●俊彦）

2006

4月号

April

# 動き出す再構築プラン

新年度を迎え、暖かな日差しを感じながら、社会が慌しく動き出す季節になりました。この春からは、町も平成17年度にスタートした「行財政システム再構築プラン」を具体的に実現していく、大切な年の幕開けです。今年度の町の仕事と予算を3月定例町議会で町長が述べた執行方針から抜粋してお知らせします。

## 1 住民参加の推進

これからの地域社会に求められる「協働によるまちづくり」のために、住民と行政の協働のあり方についての基本的な考え方や今後の取り組みの方向性を示す「協働の指針」を策定し、住民が参画しやすい協働の仕組み作りを推進します。

また、平成18年度に政策評価制度を正式導入するにあたり、住民の視点に立った評価を実施するために、住民の方々を構成員とする外部評価委員会を設置し、政策評価の客観性や透明性を高めていきます。

## 2 事務事業の見直し

住民生活において「ごみ問題は重要な課題です。大量消費

の社会構造と生活スタイルの変化によるごみの増加は、ごみ処理や環境問題に関わる様々な課題を抱えています。

ごみ減量化の具体的な施策について検討していたクリーン当別推進審議会の「住みよい環境や限られた資源を保護していく上で、家庭ごみの有料化は効果的」とする答申や、有料化に係る住民懇談会での意見を基に「当別町家庭ごみ有料化実施計画」を策定し、資源物を除く、燃やせるごみ、燃やせないごみ、燃やさないごみ、粗大ごみの有料化を平成18年10月の実施に向けて取り組んでいきます。（詳細はチラシを配布しています）

## 3 行政組織の見直し

民間委託の推進や施設、業務などの統廃合を進める一

方、新たな行政課題や多様化する住民ニーズに即応した施策を総合的、機能的に展開できるよう、引き続き行政組織の見直しを図ります。

また「定員適正化計画」に基づき、職員数の適正化を図るとともに、町長、助役、教育長及び一般職員の人件費について引き続き抑制に努めます。（平成18年度は、町長期末手当60%、助役、教育長期末手当30%、一般職員期末勤勉手当11%の削減）

## 4 財政基盤の健全化

平成18年度の予算は、限られた財源で最大限の行政効果を上げることが念頭に編成しました。

歳入では、ごみの有料化、公共施設使用料の見直し、下水道使用料の改定などにより財源の確保に努めました。

しかし、歳入の根幹をなす地方交付税は大幅に減少し、町税も徴収強化により徴収率の低下傾向に歯止めはかかったものの、固定資産税の評価替えなどの影響により減収見込みとなりました。

歳出では、政策評価との連動による経常経費の縮減を進

める一方、少子高齢対策などにも対応しました。

また、投資的事業は、地方債発行額の抑制を図りつつ、可能な限り財源の確保や事業費のコスト縮減に努めました。

## 5 その他

石狩北部地区消防事務組合は、十勝沖地震による石狩湾新港地区の特定屋外タンク貯蔵所破損事故など、危険施設の特種災害や大規模災害への対応などのため、4月から本部を石狩市に移転します。

また、ごみ、し尿などの一般廃棄物の処理を共同で行っている北石狩衛生施設組合は、新篠津村の組合脱退とその後の方角性について検討を重ねた結果、より効率的な運営を図るため、本年3月31日をもって組合を解散することになりました。

組合解散後の、当別町の一般廃棄物の処理などは、石狩市に事務を委託し、適正に処理をしていきます。



町政執行方針を述べる泉亭町長

## 行財政システムの再構築にむけて

## 重点施策

再構築プランに基づきながら、徹底した事務事業の見直しや行政組織の見直しを行い、簡素で効果的、効率的な行財政運営を目指す一方で、施策の重点的な展開を図り、当別町に潜在する様々な地域資源に付加価値をつけ、住民と共に地域の活性化を図るため、平成18年度は、特に次の施策を重点に取り組みます。

### 美しいまちづくりの推進

豊かな自然環境と美しい農村風景は、本町にとってかけがえない財産です。平成14年の「美しいまち当別をみんなで作る条例」制定後は、町内会の美しいまちづくり推進組織をはじめ、学校、ボランティアグループ、景観保存会など多くの町民や企業の努力で、着実に美しいまちづくりが進められています。

魅力ある美しい景観を創り出す取り組みは、町の付加価値を高め、町の活性化や人口増加につながるものと考え、美しいまちづくりを効果的、計画的に進めるために、「景観形成基本計画」を策定します。

さらに、住民自らがまちづくりを考える「景観形成ガイドライン」の策定を協働で進めるとともに、「当別町美しい景観委員会」との連携を図っていきます。

移住促進では、北海道が取り組んでいる団塊世代退職者の移住促進事業と連携し、札幌市に隣接している地理的優位性や、豊かな自然環境と美しい田園風景の特徴を生かしながら、積極的に進めます。

このことは、新たなビジネスの創出や消費拡大による経済活性化、地域コミュニティの再生、優れた人材の確保につながるものと考えています。

### バス交通体系の確立

大学、医療機関、民間企業がそれぞれの目的で独自の路線を運行しており、1日に数台のバスが同じようなルートで運行されている状況を踏まえ、町内及び札幌市あいり地区までを多目的に運行しているバスを一元的に管理してコストを削減し、地域住民にとって利便性の高い生活交通サービスの提供を目的に、昨

年より有識者、バス事業者などからなる委員会を設置し、検討してきました。

その結果、平成18年度から新たなバス交通体系に基づく実証運行を開始します。（詳細は11ページに掲載）

このような生活交通システムの確立は、これからの高齢社会、交通安全対策、環境対策を考えた時、大変重要なことであり、低料金で利用しやすい交通機関として、安定した持続可能なバス運行を推進し、人の動きによる町の活性化につなげていきたいと考えています。

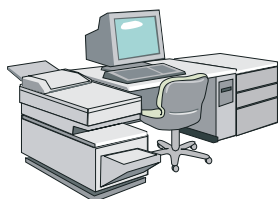
### 情報通信基盤の整備

平成15年2月に行政手続きオンライン化法が施行され、国の機関への申請、届出は電子的手段でも可能となりました。平成18年度からは、戸籍や住民票の交付申請など、住民の身近な手続きを電子化す



る「電子申請システム」が運用を開始することになり、オンライン化に対応した条例整備に取り組みとともに、電子申請に重要な役割を持つ、住基カードの普及と速やかな電子申請事務の導入に努めます。

また、社会の電子化推進に伴って、住民基本台帳を中心とする住民記録や年金、介護、税金などのシステムは、電子化に対応することが望ましいと考え、新しくパソコンシステムによる「基幹行政システム」を導入します。





## 重点施策

### 子育て支援の推進

地域全体で子育てを支援し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため、子育て支援センターの充実を図り、子育ての悩みに対する相談、親子で集える交流の場づくりや、子育てサークル支援などを積極的に行うと共に、育児の援助を受けたい人と援助が行える人が会員となって、育児を住民の相互援助により行う「ファミリー・サポート・システム」を実施します。

また、保育所施設の老朽化による建替え計画に合わせ、幼保一元化を検討するとともに、留守家庭児童対策として設置した、緑町こどもプレイハウスと当別こどもプレイハウスを統合（新名称は、当別子どもプレイハウス）し、当別幼稚園の跡地に移転します。さらに、土曜保育も実施します。

### 少子高齢化に対応した健康づくりの推進

各種福祉計画を総合的に推進するための地域福祉計画を策定します。

高齢者保健福祉・介護保険事業計画による介護予防重視型システムの充実のため、「地域包括支援センター」を設置し総合相談、介護予防事業、虐待防止や権利擁護事業の取り組みを進めます。

また、生活習慣病の増加を防ぐために、「とうべつ健康プラン21」に基づき、国のヘルスアップ事業を取り入れ、各関係機関の協力をいただきながら、生活習慣病予防対策事業を積極的に推進します。

### 農業生産組織及び農産物加工・開発への支援

平成19年度から導入される「品目横断的経営安定対策」では、組織の『經理の一元化』が求められ、組織の構成員自らが、安定的な経営を確立する取り組みに対し支援を行い、生産コストの削減や生産品目の調整による所得向上など、農業者の意識改革を誘発し、組織の確実な育成・確保を推進します。

また、農産物の加工・開発は、新たな農家所得向上のために重要な取り組みとなることから、引き続き支援します。

### 文化創造と

#### 情報発信拠点の創出

当別駅前にJ A北石狩が所有するれんが倉庫は、「当別大通」に位置し、当別駅前の新たな賑わいの拠点として、文化活動などを通じ新たなコミュニティの場として有効な施設であり、活用を検討する住民主体の「当別町文化創造と賑わい創出検討委員会」からの整備内容の提案を受け、平成18年度は、れんが倉庫を購入し、実施設計、整備工事に着手するとともに、施設に必要な備品などを購入し、平成19年4月のオープンを目指します。

### 北海道医療大学との連携と商店街の活性化

マタニティスクール、成人歯科健診、こころの健康相談など医療大学との協働による事業を推進します。

また、ファミリー・サポート・システムの構築では、講習会講師、大学生の協力会員への参加とNPO法人「青少年活動センターゆうゆう24」との連携により事業を実施します。

北海道医療大学は本町にとって貴重な知的、教育資源であります。今後も更に大学との連携を進展させ、多彩な学習機会の向上を図っていきます。

商店街の活性化は、商工会とともにまちの駅「アウル」で、町民と学生がイベントを開催する賑わいのある「学生のまち」づくりを進め、ポイント制度の推進、さらに町内の最新情報の発信など、学生や若者のニーズに合った住みやすい環境づくりを進めます。

### 都市計画事業の推進

中央通と北栄通の道路改良工事の、本年度事業完成に向け取り組みます。

市街地における公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図るため、引き続き幸町土地区画整理事業を推進します。

本年度事業着手が予定されている当別大橋架換事業の早期完成を北海道に強く働きかけ、当別大通の全線開通に向け取り組みます。



教育行政執行方針を述べる高橋教育長

## 教育行政執行方針

### 学校教育の推進

#### ① 幼稚園教育の推進

平成18年度から一園化し、年少、年長共に複数学級による多様な活動と、新たに副園長制度を取り入れ、教育相談機能などの充実を図ります。さらに、通園バス路線延長や太美地区の停留所増設などを図ります。

#### ② 小中学校教育の推進

##### 確かな学力

「確かな学力」を培うため、加配教員の活用、大学生による教科ボランティアの継続とともに、通知表の研究、小中学校の実践的交流などを当別町学校教育研究推進協議会と連携して進めます。

##### 豊かな心の育成

地域の人材や教材の活用、児童生徒のボランティア活動の充実などを図ります。さらに、勤労観や職業観を身につけるキャリア教育の充実のため、職場開拓や移動手段など条件整備を進めます。

##### 開かれた学校の推進

学校評議員の活用や保護者の評価を取り入れた学校運営の検討が進められるよう働きかけます。

また、特定の日以外でも参観できる工夫や学校ホームページの充実、学校だよりの地域への配付などに取り組み、学校理解や情報の共有などに努めていきます。

##### 教育環境・施設整備の充実

平成19年度からの軽度発達障がい児児童生徒への特別支援教育に向けて、平成18年度は、保護者への理解活動や対象者の教育支援計画の試案検討、専門家チームの立ち上げなどに取り組みます。

また、学校内外の安全、安心体制として、地域性に応じた防犯マニュアルの作成、見直しや、防犯教室の位置づけ、全通学路の安全点検、PTAと連携したパトロールなどの実施と、防犯ブザーを新1年生へ配付します。

##### 安全な学校給食

衛生管理の徹底や点検を図りつつ、地場野菜の利用拡大や給食献立の工夫を行い、安全で喜ばれる給食の提供に努めます。



食に関する指導体制を図るため、栄養教諭として給食センターと兼務で学校に配置

し、指導体制の充実に取り組みます。

### 社会教育の推進

#### 家庭教育

子育てを考えるつどい、ブックスタート推進事業や「絵本の日」事業、絵本に親しむ講演会などを引き続き実施します。

新たに父親を対象とした家庭教育事業を実施します。

#### 青少年教育

週末の子ども居場所づくりや、中高校生を対象とした「子育て講座」を実施するとともに、新たに西当別地区の居場所づくりとして、「子ども出前講座」を実施します。

また、安全で安心な地域づくりのため、危険箇所マップなどの作成を行い、学校、地域との情報共有や、状況に応じた少年指導センターの巡回を進めるほか、町内会や町防犯協会などとの連携を深めていきます。

#### 成人教育

今日的な学習テーマや幅広い学習機会の提供とともに、参加しやすい「町民自主企画講座」の工夫を図ります。

「当別学講座（北海道医療大学との連携事業）」は町民二

ズにあつた講座開設と、子供を対象とした講座や体験的な講座を開設します。

また、高齢者の「ことぶき大学」では、異世代交流を進めるなど、活動内容の拡大に取り組めます。

#### 芸術文化活動

芸術文化の充実と文化協会や団体、サークルなどの発表の機会を充実できるよう、活動の支援や環境整備を進めていきます。

また、社会教育施設使用料の見直しを進めますが、伊達記念館、開拓郷土館は、本町の貴重な歴史資料を理解していただくため、無料化を図ります。

公民館図書室の移動に向け、図書室づくりの委員会を立ち上げ、利用しやすい図書室のあり方を検討します。

#### スポーツ

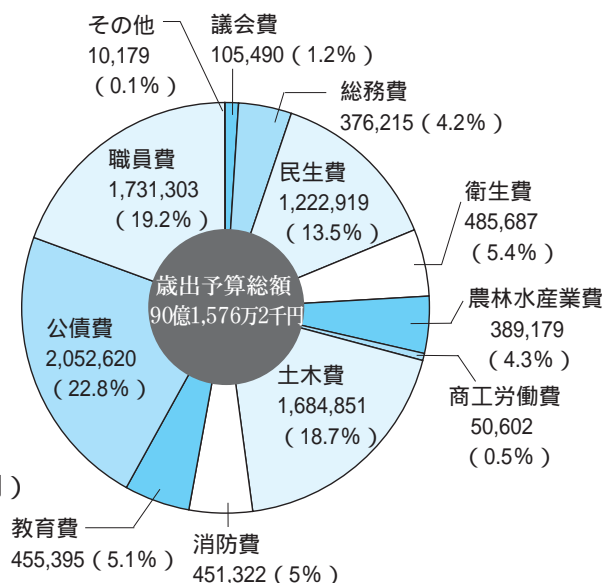
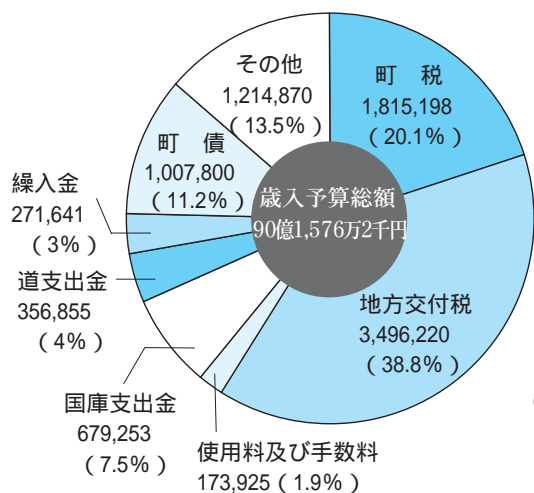
親しみやすいスポーツの普及事業を、体育指導員の協力を得て取り進めるとともに、健康づくりのための健康運動相談の実施や、専門指導員を配したフィットネスインストラクター指導事業の夜間への拡大を図るほか、地域人材を活用した子どもスポーツ体験教室の回数を増加します。

# 総額 163億2,009万円

(単位：千円)

会計区分	18年度予算額
一般会計	9,015,762
国民健康保険特別会計	1,990,808
老人保健特別会計	2,314,402
介護保険特別会計	1,038,612
介護サービス事業特別会計	51,600
下水道事業特別会計	1,126,114
農業集落排水事業特別会計	86,444
水道事業会計	696,348
<b>合計</b>	<b>16,320,090</b>

◆平成18年度の一般会計予算(90億1,576万2千円)は、前年度の当初予算(91億8,790万4千円=借換などを除いた額)と比較して、1億7,214万2千円減額(1.9%減)となりました。



## 行財政システム再構築プラン重点施策

(単位：千円)

重点施策項目	総額
主な事業名	金額
1. 美しいまちづくりの推進	7,332
景観形成基本計画の策定	5,700
2. バス交通体系の確立	46,800
コミュニティバス実証運行事業	46,800
3. 情報通信基盤の整備	2,056
HARP電子申請事業	2,056
4. 子育て支援の推進	16,643
保育所の再編	14,908
5. 少子高齢化に対応した健康づくりの推進	29,879
健康づくりの推進	26,539
6. 農業生産組織及び農産物加工・開発への支援	5,700
農業生産組織への支援	5,700
7. 文化創造と情報発信拠点の創出	93,132
駅前れんが倉庫の施設整備事業	93,132
8. 北海道医療大学との連携と商店街の活性化	25,437
商工会補助金	21,778
9. 都市計画事業の推進	679,304
当別幸町土地区画整理事業	334,488

## 平成18年度主要事業

(単位：千円)

予算科目	総額
事業名	金額
総務費	376,215
新規 防災推進・啓発強化事業	2,026
継続 町内会運営補助事業	10,674
民生費	1,222,919
新規 自立支援給付事業	146,238
継続 放課後児童対策事業	14,069
衛生費	485,687
新規 ごみ減量化推進事業	97,867
新規 みどりヶ丘葬苑改修工事	2,400
農林水産業費	389,179
継続 道営土地改良事業	69,183
新規 東裏体験農村公園造成事業	20,672
土木費	1,684,851
継続 遊遊公園造成工事	258,052
継続 雪対策事業	194,400
教育費	455,395
新規 図書館設置検討事業	39
新規 当別中学校暖房設備改修工事	5,760



協働の指針策定検討委員会

「協働の指針」の提言書を提出

広報2月号でお知らせした、当別町協働の指針策定検討委員会は、「協働の指針」策定に向けての提言書を2月14日に泉亭町長に提出しました。

町は、この提言書を基に、「協働の指針」の原案を作成しました。

2月20日の第7回会議では、町が提言書に基づいてまとめた、協働の指針骨子原案の内容について協議が行われました。

骨子原案に対する委員会での主な意見

◆地域に住んでいる人の意見を吸い上げるのは町内会しかないと思うので、町内会の役割がもっと重要になつてくるといふ表現が欲しい。

◆例えば、町内会など地域の人が、子供たちや高齢者の安全を守るため、皆で防災、防犯について取り組む事例を記載した方が、身近な協働のヒントとなるのではないかと。

◆骨子(案)には町内での活動事例数が少ない。大きい組織の活動事例が多いので、小さな組織で活動をしている人にとって関係ないと思われるのではないかと。具体的にどのような町民が参加できるかという事例があると分かりやすいので、できるだけ多くの事例を載せた方がいい。



行財政システム再構築プラン推進委員会

町では、これらの意見を参考に修正した骨子原案に対する、町民からのパブリックコメントと関係団体との意見交換を実施します。次回の委員会では、これらの意見交換結果をまとめた、「協働の指針」(骨子)最終案について町から説明をし、委員から意見をいただきます。

協働のまちづくりの道しるべ「協働の指針」(骨子)原案に意見をお寄せください

町は町民の皆さんと一緒に「協働によるまちづくり」について考えるための材料として「協働の指針(骨子)原案」をまとめ、概要版を町広報4月号と共に各ご家庭に配布しました。

この(骨子)原案に対する意見を4月30日(日)まで募集します。是非、多くの方の意見をお聞かせください。

詳しくは、概要版とともに配布したチラシをご覧ください。

委員会での主な意見

◆第2回会議を2月24日に開催し、町は、平成17年度末までに見込まれる再構築プランの推進状況の報告や、平成18年度からの政策評価制度に向けた基本的な考え方を説明しました。委員からは、それらに対しての意見や質問が出され、議論を深めました。

◆行財政を再構築するためには、支出を減らすことと収入を増やすことの両方が必要だと思ふ。

◆町内で消費をしてもらい、税収を上げるという観点も必要。

◆町の経済発展のためには、町民が差別を愛する気持が必要。例えば、当別で買い物をするなどの意識が大事。意識改革を町民がやっていかなければならない。

◆役場職員も町内行事に積極的に参加し、町民と一体になり、協働で意識改革をしながらこの町を良くしていくという気持ちが大事。

◆次回委員会は6月を予定。

◆委員会での資料や次回委員会の開催日程(決まり次第)は、町のホームページに掲載しています。

◆担当 企画課企画調整係 (電話) 233-23393

「当別ダム建設事業関連事業者連携会議」が開催されました。

平成17年度に実施された北海道公共事業再評価の知事意見を受けて、「当別ダム建設事業関連事業者連携会議」が設置され、2月15日に第1回会議が開かれました。

これまで、事業主体の北海道が、石狩西部広域水道企業団や国と個別に協議を行ってきましたが、この「連携会議」が設置されたことで、町を含む関係団体が連携していくことができます。

今後、事業環境の変化に適切に対応をしながら、当別ダム関連事業の実施に関する事項の情報交換や相互調整を行い、事業の円滑な推進を図っていきます。

第1回目の会議では、関連事業全体事業計画概要、平成18年度関連事業実施計画概要、関連事業に関連した地元地域の動静について、協議検討がされました。会議の結果などは、ホームページでお知らせしています。

会議結果 <http://www.pref.hokkaido.jp/kensetu/kn-sapdg/sap-dogen/toubetudamu/renkei/>  
当別ダム建設事業に係る評価 <http://www.pref.hokkaido.jp/skikaku/sk-ssnji/assess/hyokaindex.htm>

# 使用料・手数料が変わります

町が取り組んでいる「行財政再構築プラン」には、「受益者負担の適正化」を図ることが位置付けられています。

これは、サービスを利用する特定の人に、利益に見合った負担をもらうことで、サービスを受けたい人との負担の公平性を確保し、適正な料金設定を図っていくことです。

例えば、施設の維持費や、証明書の発行手数料などすべてを税金で賄うと、そのサービスを使う人と使わない人との間で不公平が生じ、公平性が失われます。このため、行政サービスを受ける人に、それに見合った負担をしていただくこととなります。

町には、施設使用が無料のものや、長年、据え置かれてきたものなどがあります。今回、数多くある該当項目を見直し、施設の使用料、下水道使用料、介護保険料などの改定を行うことになりました。

厳しい財政状況の中、それぞれの業務を健全で、公平に行うための改定です。

町民皆様のご理解とご協力をお願いします。



## ▽使用料って何？

○施設を利用するとき支払う料金などで施設の維持管理費などの一部に使います。

○総合体育館・コミュニティーセンター・公営住宅・上下水道など。

## ▽手数料って何？

○各証明書を交付してもらうときに支払う料金のことです。

○住民票や印鑑登録証明書の交付・し尿収集運搬費用など。

7月1日から

農村環境改善センター  
(白樺コミュニティーセンター) 使用料

多目的ホールや調理実習室がある農村環境改善センター(白樺コミュニティーセンター)は、スポーツ・趣味・会合など町民に幅広く活用されています。今回使用実態に合わせて、新たに各室ごとに使用料を設定し負担いただくことになりました。

なお、団体の使用内容によっては、使用料の減額、減免される場合もあります。また、11月から4月までは、使用料の100分の20に相当する暖房料がかかります。センターが定める目的以外に使用する場合は、これまでどおりの使用料がかかります。

## ▷施設使用料◁

区分		時間区分		使用料区分			
				9時～12時	12時～17時	17時～21時	9時～21時
多目的ホール	1時間当たりの額	アマチュアスポーツに使用する場合	入場料を徴収しない場合	円	円	円	円
			幼・小・中・高校生	100	150	350	2,450
	その他催事に使用する場合	入場料を徴収する場合	500	700	1,250	10,000	
		入場料を徴収しない場合	1,250	1,750	2,250	21,500	
		入場料を徴収する場合	2,500	3,750	6,750	53,250	
大研修室				1,100	1,500	2,500	5,100
小研修室				750	1,200	1,800	3,750
調理実習室				350	500	900	1,750
和室				300	400	700	1,400
談話室				300	400	700	1,400

問合せ 農林課 (☎23 3096)



# 下水道使用料

10月1日から

## ▷下水道料金表◁

	水量	基本料金		超過料金 (1mにつき)	
		新料金	旧料金	新料金	旧料金
一般用	10m <sup>3</sup> まで	1,200円	1,000円	150円	120円
公衆浴場用	100m <sup>3</sup> まで	2,400円	2,000円	25円	20円

(参考)

## ▷料金早見表◁

使用量	料 金
10m <sup>3</sup>	1,260円
15m <sup>3</sup>	2,047円
20m <sup>3</sup>	2,835円
25m <sup>3</sup>	3,622円
30m <sup>3</sup>	4,410円

問合せ 下水道課  
( ☎23 - 3542 )

これまででも広報誌でお伝えしてきましたが、「当別町下水道事業運営委員会」は、下水道使用料の値上げの必要性があることを盛り込んだ答申書を町に渡しました。  
今回、答申内容を参考にしながら、新しい下水道使用料金が決まりました。10月からは、上記の新料金に消費税を加えた額となります。  
下水道事業の施設整備や、経営状況などは今後も広報を通じてご案内します。

# し尿収集運搬手数料

10月1日から

下水道が整備されていない地域などの、し尿や浄化槽汚泥は、汲取りを申し込まれた方に、収集運搬手数料を負担いただきます。町が処理費用を負担していません。この手数料は、昭和57年から据え置かれ、既に20年以上経過していることから、収集と運搬コストに見合った適正な手数料にするための改定を行います。

## ▷収集運搬手数料◁

	新料金	旧料金
1ℓ (1荷)	7円 (210円)	5円 (150円)

問合せ 環境対策課  
( ☎23 - 2503 )

# 総合体育館使用料 西当別コミュニケーションセンター使用料

7月1日から

総合体育館と西当別コミュニケーションセンターアリーナを個人で使う場合の使用料を改定しました。  
なお、減免措置は次のとおり変わります。  
◇65歳以上の方の個人利用は無料になります。  
◇団体の利用の使用料の減免では、少年育成関係団体が10割となります。体育協会・文化協会加盟団体が5割減免、これら以外の団体が使用する場合は減免されません。  
◇西当別コミュニケーションセンターで葬儀を行う場合は使用料が5割増しになります。

## ▷個人使用料◁

区 分		新料金	旧料金
小・中学生	1回	60円	50円
	回数券12枚綴り	600円	500円
高校生	1回	90円	70円
	回数券12枚綴り	900円	700円
学生・一般	1回	150円	130円 (西コミ100)
	回数券12枚綴り	1,500円	1300円 (西コミ1000)

問合せ 総合体育館 ( ☎22 3833 )

# 伊達記念館・開拓郷土館

7月1日から

## 両館無料



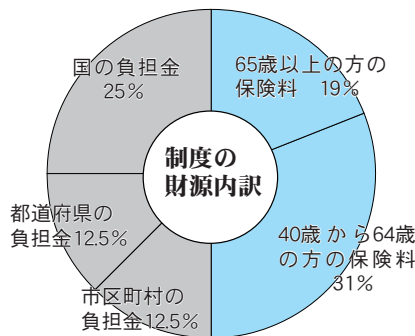
当別伊達記念館・伊達邸別館と開拓郷土館は、まちの歴史を物語る貴重財産が納められています。町内外多くの方に観覧していただきたい施設ですので、どなたでも無料で観覧できるようになります。

問合せ 社会教育課 ( ☎22 3834 )

# 介護保険料 65歳以上の方の保険料が変わります

## ▶ 制度を運営するお金の内訳

介護保険を運営するために必要なお金は、保険対象者が払う保険料で半分を賄い、国、都道府県、市区町村の負担金で残り半分を賄っています。



介護保険制度では、介護が必要とならないようにする「介護予防」を重視した、新たな取り組みが始まります。  
また町は、介護保険制度の健全な運営のために、3年ごとに事業計画の見直しを行っており、今回、65歳以上の方の介護保険料が変わります。

## ▶ 保険料基準額はこうして決まる<

$$\frac{\text{当別町で必要とする介護サービスの総費用} \times \text{65歳以上の方の保険料負担分 19\%}}{\text{当別町の65歳以上の人数}} = \text{65歳以上の方の保険料基準額}$$

## ▶ 一人あたり保険料は所得に応じて6段階<

段階	対象者	保険料額
第1	①生活保護受給者 ②老齢年金受給者で世帯全員が町民税非課税の方	23,400円 基準額×0.5
第2	世帯全員が町民税非課税で、高齢者本人の年金収入が80万円以下であって、年金以外に収入がない方	23,400円 基準額×0.5
第3	世帯全員が町民税非課税で第2段階に該当しない方	35,100円 基準額×0.75
第4	本人が町民税非課税の方 (世帯内に町民税課税者がいる)	46,800円 基準額
第5	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が200万円未満の方	58,500円 基準額×1.25
第6	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上の方	70,200円 基準額×1.5

上記①の保険料基準額を基に6段階別に保険料額が決定します。

## ▶ 保険料はどう納める?

保険料は、65歳になった月（1日が誕生日の場合は前の月）分から納めます。ご本人が受けている年金額によって納め方は2種類に分かれます。

### 年金が年額18万円以上の方⇒特別徴収

年6回の年金受給時に、介護保険料があらかじめ差し引かれています。

4・6・8月は2月分と同額の保険料額を納めます（仮徴収）

10・12・2月は、前年の所得を基に年額保険料を算出し、仮徴収分を調整した保険料額を納めます（本徴収）

前年度	本年度	
10月・12月・2月	4月・6月・8月	10月・12月・2月
本徴収	仮徴収	本徴収

原則として前年度2月分の保険料を納めます。

### 年金が年額18万円未満の方⇒普通徴収

個別に送付される納付書で保険料を納めます。（納期は7月～3月までの9期）

◆こんなときには納付書で納めます。

年度途中で65歳になったとき  
他の市町村から転入したとき  
保険料額や年金額が変更になったときなど

◆口座振替が便利です

保険料の納付書、預金通帳、通帳届出印を持参し、町内の金融機関で手続きができます。



問合せ 福祉課介護サービス係 (☎23 3029)

全線一律200円

安くて便利

# 当別スタイル「コミュニティバス」

## いよいよ運行開始!!

4月1日から「当別町コミュニティバス」が実証運行を始めます。このバスは、町のほかに北海道医療大学、北洋交易（株）、とうべつ整形外科が共同で運行し、4業者の従来路線とアンケート調査で利用希望の多かった施設を結びました。さらに、JR石狩当別駅・JR石狩太美駅の列車発着時刻に合わせたダイヤを組んでいます。

今年度の実証運行期間に町民の皆さんのご意見をいただき、来年4月から“当別らしい”本格的なバス運行を目指します。

### ◆運賃

■全路線 一律200円（1回乗車につき） ■全路線乗り放題定期券（フリーパス）

定期月数	一般	13歳～18歳 (中学生・高校生)	7歳～12歳 (小学生) 障がい者・介護人
1カ月	1,500円	1,000円	500円
3カ月	4,000円	2,000円	1,000円
6カ月	8,000円	4,000円	2,000円
12カ月	12,000円	6,000円	3,000円

注1)「障がい者」とは、身体・知的・精神などの「障がい者であることを証明する手帳」を保有する人。

注2)「介護人」とは、「障がい者(4級・中度以上)」に同伴する人。

注3)6歳以下(就学前)は無料。(ただし13歳以上の保護者同伴のこと)

注4)定期券の期限は、平成19年3月31日まで(実証運行期間中)

### ◆定期券《フリーパス》販売所

販売所名	所在	電話番号	取扱時間
当別町商工会	錦町1248番地	23 - 2447	9時～17時 (平日のみ)
当別町商店街活性化センター「あえ～る」	弥生52番地	25 - 5116	10時～17時 (月曜日休み)
当別町社会福祉協議会内 老人クラブ連合会事務局	総合保健福祉センター「ゆとろ」内	22 - 2301	9時～17時 (平日のみ)
(有)下段モータース	樺戸町1055番地	23 - 2630	9時～18時
北洋交易(株)	スウェーデンヒルズ管理センター内	26 - 2348	9時～18時
(株)小島商店	太美町1484番地	26 - 2410	8時～21時

### ◆運行時刻

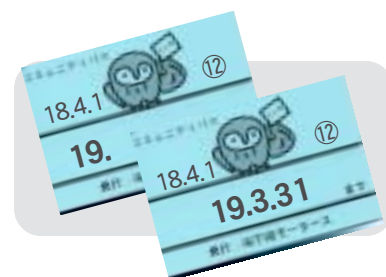
広報4月号と一緒に配布している「コミュニティバス停留所時刻表」をご覧ください。

### ◆運行路線

3月に配布しています「とうべつバス通信第9-10合併最終号」をご覧ください。

### ◆ホームページに掲載

運行時刻・運行路線・運賃などは町ホームページにも掲載しています。<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>



### ◆意見・問合せ

企画課企画振興係 ( ☎23 - 3042 )

お答えします

# 町長への手紙

「町長への手紙」を通して町政へのご意見をいただき、ありがとうございます。

17年度に寄せられた18通の手紙の中から、一部をご紹介します。

## ◆意見

私は、まちの中に「町民も地方の人たちも当別のあの場所へ行くこと豊かに楽しめる」そんな場所があったらと考えたりします。

当別でも、広大な土地を利用してきれいな遊歩道を作り、散歩や休憩ができる場所ができればいいと考えています。

## ◆回答

私は、住民の皆さんと行政とが対等に協力し合うことで「美しいまち」を実現させたいと考えています。

お手紙の中にある生活の中から生まれる身近なアイデアのひとつひとつは、住民参加を進めるまちづくり、きつと大きな影響を与えるものと思います。

是非、素敵なお店や楽しい街の誕生に向けて仲間の皆さんとアクションを起こしてください。

## ◆こんな意見が寄せられています

- ・桜やつつじの並木道をつくったらどうか。
- ・町の案内専門ガイドを養成したり新町民の歓迎会をするのはどうか。
- ・町民が一体となって草刈りなどに取り組むべきではないか。
- ・あいあい公園を利用しやすく整備するべきではないか。
- ・まちを広くするために用地をたくさん購入した方が良い。
- ・屋間のJＲの本数が少ないので、増やして欲しい。

皆さんから寄せられた意見は、住みよいまちづくりを進めるための参考とさせていただきます。記名されている手紙には、返信させていただきます。これからも意見やアイデアをお寄せください。

◆担当 情報課広報広聴係 (☎231-3009)

# 助役就任ごあいさつ

当別町助役

近藤 充徳 こんどう みつとりのり



この度、4月1日付けで助役に就任いたしました。昨年3月に定年退職するまで、町職員として皆様方からいただきましたご厚情に厚くお礼申し上げます。

地方分権による事務事業の移譲や三位一体改革による国庫補助金、地方交付税の削減、さらには、少子高齢化の急速な進展など、地方行政を取り巻く環境は、なお一層厳しさが増すものと思われま。このような厳しい時代にあつて、泉亭町長が目指す「行財政システム再構築プラン」を着実に推進して自主・自立の足固めを行い、町民の皆様が「安心して住める美しいまちづくり」や「住民との協働によるまちづくり」などの実現に向け、微力ではありますが、誠心誠意取り組んで参ります。

何卒、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

【経歴】	
昭和19年4月生まれ	当別町出身
昭和38年 4月	当別町奉職
平成13年10月	当別町水道部長
15年 4月	当別町企画部長
17年 3月	当別町退職
17年 4月	(社)当別町シルバー人材センター事務局長

# 退任にあたって

前助役 佐々木 保



この度、3月31日をもちまして助役を退任させていただきましたことになりました。在任中は、泉亭町長のもと、行財政再構築プランが完成し、自立したまちに向けて、当別町が大きく動き出した2年間を過ごさせていただきました。今後、町民皆様との「協働のまちづくり」が着実に進んでいくものと思っております。

町長をはじめ、議会議員の皆様、町民の皆様と並々ならぬご指導とご支援、ご協力を頂き心からお礼申し上げますと共に、当別町のこれからの発展と皆様のご健勝を心からご祈念し、退任のごあいさつとさせていただきます。

# 大崎市として新たなスタート

## 岩出山町が閉町記念式典を開催

当別町と姉妹都市を結ぶ宮城県岩出山町は、平成18年3月31日に一市六町と合併し、大崎市として新たなまちづくりが始まりました。

3月19日に、岩出山町において行われた閉町記念式典に、泉亭町長をはじめ、竹田議会議長と議会各常任委員会委員長、町職員など17人が招かれ、参加しました。

### 宇和島市・岩出山町・当別町の三極交流を約束

今回、岩出山町に伺った一つの目的に、愛媛県宇和島市と岩出山町、当別町の交流の輪を広げる「友好交流の証」署名式がありました。

宇和島市は、仙台藩祖伊達政宗公の長男秀宗が初代藩主であり、幼少期を岩出山城で過ごした縁で、平成11年に岩出山町と姉妹都市を結び、交流を行っています。

当別を開拓した伊達邦直公は、岩出山伊達家初代、宗康（政宗の四男）から数えて、10代目に当たり、平成12年に当別町と岩出山町は姉妹都市を結びました。昨年11月には、岩出山町民号で約60人の岩出山町民が当別を訪れ交流しましたが、この席で、三市町での交流の輪を深めたいとの声も上がり、これからの三市町の絆を深める話し合いが行われてきました。

閉町式典の前日に、岩出山町を象徴

する場所でもある「有備館」において、三市町の市長、町長と議会議長が「友好交流の証」に署名を行い、未永い交流関係を誓い合いました。

### 岩出山町閉町記念式典

閉町記念式典は、スコーレハウスで行われ、当別町から贈った600本のチューリップが飾られた会場を500人以上の町民が埋め尽くしました。

来賓あいさつに立った泉亭町長は「両町の強い絆が希薄になっていくとがあってはならないと思っております。当別町民は合併後もこの岩出山との交流を大切に続けていきたいと願っています」と述べるとともに、岩出山町民の来町を記念して作成し、当別駅自由通路に掲げる予定の銘板を披露しました。岩出山が大崎市となっても、本町との絆は未永く続くことを願います。



### 岩出山閉町式

当別町代表監査委員  
鹿野 信一

「姉妹都市」岩出山町は合併により52年の歴史を閉じることになった。その閉町式が3月19日に岩出山町のスコーレハウスで行われ町長、議長外の方々と共に参列する機会を得た。

式壇中央には国旗と町旗が掲揚され、式壇の袖は当別町が贈った黄、白600本のチューリップで飾られていた。緞帳の脇には『ありがとう学問の町・はばたこう未来へ！』と大書された布幕が垂れ下がっている。私は開式を待つ間このタイトルの意味を考えていた。学問の町とは日本最古の藩校「有備館」を誇る岩出山の町づくりのキーワードである。岩出山町は藩祖政宗公以来の伝統である子弟の教育を町づくりの基本に据えて来た。その具現化が「系列教科教室」という他に類をみない中学校の運営であり、京都の「哲学の道」に発想する内川沿いの「学問の道」の整備等であったろう。

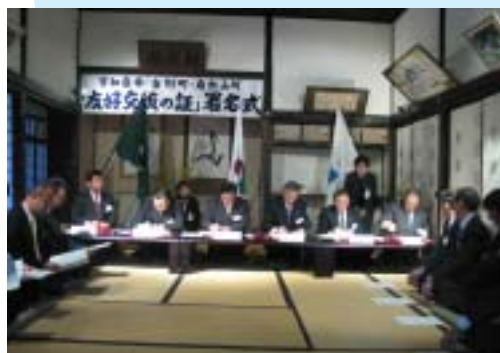
だがこのユニークな町づくりの理念も合併を機に失われていくことであろう。何故ならそれは「合併」がもたらす宿命のようなものだからである。そして「ありがとう学問の町」の意味がこれまでの町づくりの理念に対する別離の言葉だと気が付いたとき私はいま将に岩出山町の卒業式に参列しているのだと思った。



閉町式であいさつする泉亭町長



会場に飾られたチューリップ



「友好交流の証」の署名式



当別駅自由通路に飾られる岩出山来町記念の銘板

## Town Topics

広報誌で紹介した写真またはデータを希望者に提供します。

お申し込み

情報課広報広聴係

TEL 23-3069

### 思い出いつまでも

### 中小屋小学校が106年の歴史に幕

(3月5日)



中小屋小学校は、農村地域の教育を担うため明治33年にお寺を借りて開校しました。現在まで1,604人の卒業生を送り出してきましたが、離農などで児童数が減り続け、今年3月末に閉校しました。

閉校記念式典には同窓生、地域住民など約180人が参列し、同校の閉校をしのびました。

式典に先立ち、大きくそびえ立つ榆の木の前に建立された記念碑を地域関係者や在校生などが手を取り合い除幕すると大きな拍手が沸きました。

式典では、全児童9人が総合学習や音楽の授業で練習を重ねてきた「当別太鼓」を息を合わせて力強く演奏し、同校106年の歴史に花を添えました。その後に行われた「別れを惜しむ会」では、地域住民や同窓生が学校の思い出を振り返り、閉校を惜しむ姿が見られました。

また、24日には児童の父母らが見守るなか、同小学校の閉校式が行われ、児童は慣れ親しんだ校舎に別れを告げました。卒業生を代表して島崎奈緒さんが「この中小屋小学校でみんなで心をつにつにすることの必要さを学んだ。小学校での思い出をいつまでも忘れずにこれからも頑張っていく」と決意を述べました。

同校の在校生6人は、4月からスクールバスで当別小学校に通い、新しい学校生活がスタートします。

### 届け未来へ「夢と希望の宝箱」



中小屋小学校の閉校を記念して町内小学校の卒業生が、将来の夢と希望を詰め込んだタイムカプセルを作りました。3月24日にこのカプセルを預かってもらおうと各学校の代表児童が役場を訪れ、泉亭町長に手渡しました。

カプセルは、卒業生が成人式を迎えた時に開封する予定です。



## 裁判員の体験を通して白熱した議論

(2月27日)



札幌地方裁判所が主催した「裁判員制度出張講座」の2回目が1月に引き続き開催されました。

今回は、参加者が6人ずつ4班に分かれて実際に殺人事件が起きたという想定で、被告人に殺害の意思があったのかを検証しました。

参加者は、裁判官や裁判所の職員と一緒に被告人の行動や物的証拠などを基に疑問点を整理していき、有罪か無罪かを判断し、最後に班ごとに発表しました。

裁判員の体験をした参加者からは「実際に判決を下すことは難しいが、講座に参加したことでとても良い勉強になった」と話していました。

## 地域ぐるみで防災に取り組む

(3月12日)



森林ボランティアの「シラカンパの会」が町民自主企画講座「冬の防災と応急手当」を開催し、35人が参加しました。講師は、災害救援ネットワーク北海道代表の山口幸雄さんが務め、「防災紙芝居」を使って災害に遭った時にどう行動するかをわかりやすく説明し、参加者はうなずきながら聞いていました。

昼食には、炊き出し訓練として参加者が協力して豚汁とおにぎりを作り、おいしく試食しました。

午後からは、災害時に簡単に作ることができるカンテラ、笛作りを体験し、1日を通して有意義な講座に参加者は、満足していました。

## 自慢の歌披露 カラオケ大会

(3月12日)



町カラオケ連合会が、町内外から参加者を集い開催している「当別町長杯争奪カラオケ大会」が白樺コミュニティセンターで開かれました。

シニア（66歳以上）と一般（65歳以下）の部に分かれて行われた大会には、遠く紋別市からの参加者を含む約100人が自慢の歌を歌い上げ、会場を埋め尽くした500人の観衆から大きな拍手を浴びていました。

シニアと一般の部それぞれの入賞者には、記念のトロフィーのほかに、副賞に町内で採れたお米が贈られました。

## 正しい除雪方法で健康増進

(3月11日)



日頃の除雪のイメージを一新しようと当別移住促進協議会が主催して「雪かき講習会」を開催しました。

講師を務めた北海道医療大学の森田助教授は「除雪は、大変ではあるが正しいやり方で行えばとても良い運動になる。普段から体を鍛えておくことが必要」と雪かきが健康に与える効果を訴えました。

大阪府から移住目的で町内に滞在中の滝本夫妻も講習会に参加し、「考え方を換えれば、雪も健康づくりなど体に良いことがあると思った」と感想を話していました。

# 10団体、28個人が受賞 青少年善行賞・文化賞・スポーツ賞

ふれあい  
かかわりあい

当別町教育委員会  
☎ 23-2689

平成17年に活躍した青少年や文化・スポーツの分野で優秀な成績を収めた団体や個人に贈る「当別町青少年善行賞・文化賞・スポーツ賞授与式」が「ゆとろ」で行われました。来賓や父母らが見守るなか、受賞者に高橋教育長から賞状やメダルが授与されました。

町教育委員会のホームページ  
<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/kyou-kyouiku.htm>



## 青少年善行賞 2団体

各地域や学校で、他の模範となる活動をした団体、個人



東裏小学校児童会	児童会で栽培したジャンボカボチャに「交通安全」と書いて、学校前に置き安全運転を呼びかけました。また、「火の用心」と書いたジャンボカボチャを消防署へ寄贈して火災予防にも取り組みました。
中小屋小学校児童会	昭和62年から中小屋駐在所前で「交通安全呼びかけ集会」を実施しました。平成17年度は、秋の交通安全週間に合わせ、保護者や警察関係者を含めて集会を実施し地域の交通安全意識の向上に寄与しました。



## 文化賞 7団体 22個人

全国、全道規模の各種コンクールなどで優秀な成績を収めた団体、個人  
長年にわたり文化の向上に尽力した団体、個人

### 団体部門

#### コンクール関係

第36回全道書道コンクール (学校の部) 団体優勝ほか	当別小学校
第50回全道学校書道展表彰校 第58回北海道学生書道展覧会表彰校	当別高等学校
ボランティア文化フェスティバル 2005グランプリ	北海道オープンカレッジ 開校準備委員会 (北海道医療大学)



#### 長期にわたる文化活動

おはなしサークル たんぽぽ	0歳児から就園前の子供と母親が集まり絵本を読み、手遊びやゲームを通じて親子の絆とコミュニケーションを深める活動に尽力されました。
当中レディース・ ハーモニー	町内外の合唱祭などに出演しているほか、姉妹都市である岩出山町において文化交流をしたことが評価されました。
当別菊花同好会	65年の長きにわたり菊作りの技術向上に努力され、町文化祭では、多くの町民に感動を与えたことが評価されました。
西川流舞踊教室 当別鯉延会	37年の長きにわたり文化祭や当別神社祭典、高齢者施設、各種敬老会などで踊りを披露し、伝統文化の継承に貢献したことが評価されました。



## 個人部門

第36回全道書道コンクール	特別賞二席	伊藤日実子	当別小4年生
"	特別賞四席	鈴木 舞	当別小1年生
"	特別賞	木村明夢	当別小1年生
		板東莉子	当別小1年生
		清水ひかり	当別小2年生
		東出優弥	当別小2年生
		吉尾鷹哉	当別小4年生
		浅井香理	当別小6年生
		原田 舞	当別小6年生
		天内雅人	西当別中3年生
第37回全国学生書道展覧会	特別賞	門脇光希	当別小1年生
		熊木聡希	当別小2年生
		小野寺泉美	当別小4年生
		山下菜穂	西当別小4年生
		菊地香帆	西当別小5年生



第58回北海道学生書道展覧会推薦ほか	石田由佳	当別高1年生
第39回全道高等学校書道展優秀賞ほか	石田理恵	当別高2年生
第50回全道学校書道展特選ほか	石田真奈美	当別高3年生
第50回全道学校書道展特選	柄崎加緒里	当別高3年生
平成17年度緑化思想普及作品 懸賞募集第2位	藤原咲良	当別中1年生 (作文の部)
	井川桃香	西当別中2年生 (ポスター中高校の部)
第56回日本学校農業クラブ 全国大会(農業鑑定競技会)出場	塚田亜美	当別高3年生



## スポーツ賞 1団体 6個人

スポーツ分野の全道・全国大会で  
優秀な成績を収めた団体、個人



## 団体部門

第37回全日本歯科学学生総合体育大会(硬式野球部門)優勝	北海道医療大学 硬式野球部
------------------------------	------------------

## 個人部門

2005少林寺拳法国際大会 in FUKUI(小学生団体の部)優秀賞	阿部由季	西当別小5年生
第48回小学生・中学生全国空手道選手権大会(小6女子形の部組手の部)出場	小山友花里	西当別小6年生
第60回国民体育大会秋季大会(新体操少年女子個人・団体)出場	岩倉 渉	北海高2年生
第37回全日本歯科学学生総合体育大会(柔道部門個人戦81kg以下級)優勝	廣神 宝	医療大歯学部 5年生
第17回ミニバレージャパンカップ 2005(混成40歳未満の部)優勝	盛永まき 中多一康	G1 aés



## 女性のつながり「当別町女性のつどい」(3月2日)

町女性団体連絡協議会が主催して町内に住む女性が交流と親睦を深めようと「当別町女性のつどい」を西当別コミュニティーセンターで開催しました。

会場に集まった約150人の女性が、浜中町で47年間地域医療に取り組んできた医師の道下俊一さん、災害救援ネットワーク北海道代表の山口幸雄さんの講演から、地域で行う女性活動について考えました。また、関ヒトシさんのギターコンサートで心を癒し、最後には、全員で当別音頭を踊り、有意義な1日を過ごしました。



## 消 防

### 危険物取扱者試験と 防火対象物点検資格者講習

#### ①第1回危険物取扱者試験

■試験種目 甲種、乙種(第1～第6類)及び丙種

試験日 5月28日(日)

試験地 札幌市ほか

受付期間 4月11日(火)～20日(木)

#### ②防火対象物点検資格者講習

(4～6月期)

講習日 6月13日(火)～16日(金)(4日間)

講習会場 札幌市民防災センター

受付期間

4月24日(月)～5月12日(金)

その他 案内は(財)日本消防

設備安全センターホームページで確認できます。

アドレス <http://www.fesc.or.jp/>

詳細 当別消防署消防課指導係  
(☎23 - 2537)

## 募 集

### 町民自主企画講座を 活用しませんか

町教委では、町民の自発的な学習活動を支援し、多種多様な学習ニーズに応えるため、町民自ら企画、運営する学習活動(講座や講演会など)を「町民自主企画講座」として共催、支援します。

年間を通して受付していますので、随時ご相談ください。

支援内容 社会教育施設(公民

館、総合体育館、西当別コミセンなど)の無料提供のほか、講師謝礼金(限度額3万円)など。

詳細 社会教育課社会教育係  
(「総合体育館」内・☎22 - 3834)

## 時 刻 表

### 学園都市線 JR石狩当別駅発着が1本増便

学園都市線が、3月18日(土)にダイヤ改正され、札幌発着各1本増便されました。

(下り)

札幌発	石狩太美着	石狩当別着
12:40	13:18	13:25

(上り)

石狩当別発	石狩太美発	札幌着
13:31	13:37	14:13

## 年 金

### 読んで得する年金・国保のお話

## 国 保

#### 平成18年度の国民年金保険料は

定額で1カ月13,860円、付加保険料は1カ月400円です。納付書で1年または半年(4月～9月)分をまとめて、5月1日までに納めると、表のとおり割引となります。

	期間	月々納付	まとめて前納	割引額
定額保険料(円)	1年分	166,320	163,370	2,950
	半年分	83,160	82,480	680
定額+付加保険料(円)	1年分	171,120	168,080	3,040
	半年分	85,560	84,860	700

#### 《学生納付特例制度・若年者納付猶予制度》

国民年金に加入しなければならない20歳以上の学生で保険料の納付が困難な場合や、30歳未満で本人と配偶者の収入が一定額以下の場合、国保年金係で申請すると保険料の納付が猶予されます。

申請には、学生の方は学生証を持参し、代理の方が申請する場合は印鑑が必要です。

申請を行わずに保険料が未納のまま、不慮の事故などで障害が残った場合に、障害基礎年金などを受給できなくなりますのでご注意ください。

#### 2枚目の健康保険証が必要になったとき

Q. 子供が進学で家族と離れて暮らします。健康保険証を別に発行できますか

A. 大学への修学や長期の旅行、出稼ぎなどで当別町を離れるときは、その人のためにもう1枚健康保険証を発行します。国保年金係で国民健康保険証、学生証のコピーなど修学を確認できるものを持参して申請してください。

▶詳細 国保年金係(☎23 - 2467)

#### 医療費節約のポイントパート4

##### かかりつけ医を持ちましょう。

「診療所はなんとなく不安だから」といって大病院に行く人がいますが、大病院は高度な検査や医療が必要な人のための病院です。

まずは身近で信頼できる「かかりつけ医」を作っておくことが基本です。かかりつけ医であれば、小さな変化も見逃さずチェックしてもらえます。



#### ◆役場窓口年金相談日

4月12日(水)・26日(水)

国保年金係へお気軽にお越しください。

#### ◆年金保険相談所の開設(札幌北社会保険事務所)

日時 4月20日(木)・10時～15時

場所 商工会館(錦町)

## 戸籍住民

### ご存知ですか？ 「住基カード」の活用法

#### 身分証明書として利用できます

写真付きの「住基カード」は、金融機関で口座を開設するときや携帯電話を新規に購入する場合などに、運転免許証などと同様に公的な身分証明書として利用できます。

#### 全国で住民票の交付が受けられます

全国どこの市区町村窓口でも、本人や世帯の「住民票の写し」の交付を受けることができます。

#### 公的個人認証サービスが利用可能

申請者が本人であることを証明するシステムを利用することで、自宅や会社のパソコンを使って行政機関へさまざまな手続き（電子申請）をすることができます。（利用には、別に申請が必要。）

#### ◆住基カード申請に必要なもの

- ◆ 証明書用に撮影した顔写真1枚（縦4.5cm、横3.5cm）
- ◆ 印鑑
- ◆ 免許証、健康保険証、年金手帳など、本人が確認できる書類
- ◆ 手数料500円

申請者本人が窓口へお越しください。申請後約2週間で交付できます。

◆ 申請窓口・問合せ 住民生活課 戸籍住民係（☎23 - 2463）

## スポーツ

### 学校体育館・グラウンドの 利用団体は登録を

町教委では、学校開放事業として小中学校の体育館・グラウンドを定期的に利用する団体を募集します。希望団体は登録手続きをお願いします。

対象 18歳以上の町民、町内に勤務している方または通学してい

る大学生で構成する10名以上の団体。

利用期間 5月～平成19年3月  
（学校行事などで利用できない日もあります）

#### 利用可能な施設

**体育館** 当別小学校・当別中学校・西当別小学校・西当別中学校・弁華別中学校

**グラウンド** 当別小学校・西当別小学校

登録方法 総合体育館と西当別コミュニティセンターに備え付けの登録用紙に必要事項を記入の上、4月14日（金）までに提出してください。

詳細 社会教育課スポーツ振興係（「総合体育館」内・☎22 - 3833）

## 募集

### 60歳以上の方が参加できます ことぶき大学

趣味の講座や健康・生き甲斐づくりの講演会、見聞を広げる視察研修など楽しく学べる内容が盛り沢山です。お友達を誘い合って、申し込みください。

期間 5月～平成19年3月

日時 第2金曜日 10時～12時

場所 公民館（末広）

（講座の内容により開催日、場所を変更することがあります。）

定員 40名

受講料 無料（保険料、材料費、旅費は個人負担）

申込期限 4月27日（木）

詳細 公民館（☎23 - 2511）

## 募集

### リハビリ教室の参加者を 募集します

町では、体の機能回復や日常生活の拡大を目的にした「リハビリ教室」を実施しています。

対象 脳卒中後遺症や神経難病などで、退院後も継続して機能訓練が必要な方（ただし、介護保険の認定を受けている方は対象外。）

開催日 4月19日（水）

毎月1回開催。日程は毎月広報に掲載しています。

時間 10時30分～14時30分

会場 ゆとろ（西町）

#### 内容

**集団**～体操・レクリエーション・創作活動などを通したリハビリ、言語聴覚士によることばの教室、様々なサービスの活用法や生活の中での工夫点の情報交換。

**個別**～作業療法士・言語聴覚士からの家庭で行えるリハビリ方法、生活の仕方のアドバイスなど。

費用 無料

申込・詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23 - 2346）

#### ボランティア募集

リハビリ教室をお手伝いしてくださるボランティアを募集しています。

時間 9時30分～15時

内容 参加者との交流、体操・レクリエーション時の補助など。

その他 日程、会場、申込みは上記リハビリ教室と同じです。ご都合に合わせて参加できる方も結構です。

### 平成18年度国家公務員採用試験

人事院では、平成18年度中に各種国家公務員の採用試験を行う予定です。詳しくは、人事院北海道事務局のホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jinji.go.jp/hokaido/>（☎011 - 241 - 1248）

## 美しいまちづくりを応援

### 花づくりは任せて！ フラワーマスター



代表 森本 茂さん  
(獅子内)  
■土作り  
■苗作り  
■エクステリア



木 馥美さん  
(弥生)  
■土の性質  
■差し木・差し芽



菅 純子さん  
(六軒町)  
■ハーブ  
■ハンギング



長尾 正枝さん  
(弥生)  
■ハンギング  
■花の特性  
■花の種子



荒戸 恵子さん  
(樺戸町)  
■苗の作り方  
■整形花壇  
■種のまき方



佐藤さよ子さん  
(太美町)  
■バラづくり  
■宿根草

#### フラワーマスターはどんな人？

花を植えて育てることに關する知識や技術を持つ人で、北海道知事の認定を受けています。

現在は、町内で「花壇づくりのデザイン講習会や研修会」などを通して花の植え方、育て方をわかりやすく指導しています。

▶とうべつフラワーマスター連絡会  
事務局 美しいまちづくり課  
( ☎23 - 3073/FAX25 - 5555 )

#### お花のことが聞きたいときは？

「とうべつフラワーマスター連絡会」に所属する6名のフラワーマスターが花に関する相談に応じたり、助言・指導をしています。

町内会や各種団体での花壇作りをする場合や個人で庭をきれいにしたいなど、花に関するアドバイスを受けたい場合は、事務局まで気軽にご連絡ください。

### 美しいまちづくり推進補助金を交付します

現在、みなさんの努力で各地域で特色のある「美しいまちづくり」が進められています。町では、住民の自主的な活動を支援する補助金を交付します。希望する団体は、美しいまちづくり課に備え付けの申請書に必要事項を記入して、4月21日(金)までに提出してください。

○補助額 事業費の2分の1以内。  
( 限度額30万円 )

○期間 原則2年(最大3年)

▼提出先・問合せ 美しいまちづくり課 ( ☎23 - 3073 )



#### 医療大学 歯の健康プラザ情報 見て聞いて体験してみよう はじめてのヨガ (第2弾！)

前回好評だった話題のヨガ。幅広い層に指導されている先生が、要望にお応えして平日に教えてくれます。この機会にぜひ体験しませんか。

- ❖日時 4月18日(火)  
18時15分～19時30分
- ❖会場 歯の健康プラザ  
(当別駅南口横)
- ❖講師 太田裕子さん(あいの里)
- ❖対象 一般の方(定員12名)
- ❖参加費 800円
- ❖持ち物 動きやすく、素足になりやすい服装で。
- ❖申込み 同プラザ所長 千葉  
☎090-9515-1706

#### 春の火災予防運動

4月20日(木)～30日(日)

当別消防署では、期間中に各種行事を実施し、防火を呼びかけます。

一人暮らしの高齢者のお宅や防火対象物の査察、火災予防巡回広報も実施します。

#### ● ○とうべつ消防まつり ○ ●



日時 4月29日(土・祝)10時～  
<雨天時も実施します。>

場所 当別消防署庁舎前

内容 当別中学校吹奏楽部の防火ミニコンサート、防火縁日、各種体験コーナーなど。

### 子育て支援センターのお知らせ



#### あそびのひろば

室内ではいろいろな遊具で遊んだり製作したり、暖かくなったら公園までお散歩、ミニ運動会なども企画します。

親子で参加してくださいね。

こりす・・・水曜日 子どもハウス

うさぎ・・・火曜日 ゆとろ

キャロット・・・水曜日 ふとみ保育所

★時間～全コース10時～11時30分



#### ミニマトクラブ

初めての赤ちゃん、2人目、3人目の赤ちゃん・・・育ちの心配はつきませんね。親子で集まって不安を解消できたらいいですね。保育士、保健師、栄養士がお手伝いします。

(お父さんも歓迎！)

★1回目開催は4月25日(火)

10時～11時30分・ふとみ保育所

14時～15時30分・子どもハウス



#### サロン

赤ちゃんから就学前のお子さん、そのお母さん・お父さん！遊んだりお喋りしたり、ちょっと家庭での育児から息抜きしませんか？

もちろん保育士もいますからいろいろ相談してください。

わんぱくサロン・・・子どもハウス

すみれサロン・・・ふとみ保育所

★毎週金曜日10時～11時30分

問合せ 子育て推進課子育て支援係 (☎25 - 2658)

### ファミリー・サポート・システム始めました

利用会員募集中!!



ファミリー・サポート・システムは、地域の方が子育て家庭を支援していくシステムです。子育ての援助を受けたい人(利用会員)と援助を行いたい人(協力会員)の組織です。

利用会員になると、次の料金でお子さんを預けることができます。協力会員は、お子さんを預かるなど子育て家庭を支援します。

専業主婦のお母さんも気軽に、利用できるシステムです。

#### ◆料金体系 30分ごとに

平日 8時～18時 250円

土日・祝日・  
年末年始・時間外 300円

二人目からは150円を加算。

問合せ NPO法人青少年活動センター「ゆうゆう24」(☎23-1909) 子育て推進課子育て支援係(「ゆとろ」内・☎25-2658)へ。

### 困ったときの納税Q&A



Q 口座振替には、どのようなメリットがありますか？

A 課税されている税金が、納期日に一斉に引き落としされますので、「税金を納め忘れた」「納付書を無くした」という心配が少なくなります。

ただし、残高不足などで引き落としされなかった場合は、次の引き落とし月に2期分を引き落とすことはできません。

その場合は、後日役場から送付される納付書により、ご自分で納めることとなりますので、ご注意ください。

▼夜間納税相談 毎月第2・第4木曜日 19時30分まで

▼問合せ 納税課納税係 (☎23 - 2341)

### 献血にご協力ください

16歳から69歳までの健康な方ならどなたでも。(65歳以上の方は、60～64歳までに献血経験がある方。)

<献血日 4月17日(月)>

◆ゆとろ(西町)

9時30分～10時30分

◆役場(白樺町)

11時～12時・13時～14時30分

◆JA北いしかり西当別支所(太美町) 15時～16時



### 春のボランティア交流



町内でボランティア活動をしている人が集まって「春のボランティアの集い」を開催し、90人が参加。

子育てをテーマにしたフォーラムでは「ママCOMとうべつ」の宮川綾子さん、民生児童委員の袴田万紀子さんをパネリストに子育ての悩みや苦労などを発表し合い、理解と交流を深めました。(3月4日)

### 楽しさ伝わる絵がたっぷり



イラストレーターを目指して活動している町内在住の佐藤久美子さんが「歯の健康プラザ」で個展を開催。

佐藤さんが「部屋に飾って楽しめる絵を描くことを心がけている」と話すとおり、プラザ内は、自らのイメージで描かれた家やまちの絵がたくさん飾られ、明るい雰囲気になっていました。(3月23日)

### 商店街活性化センター「あえ〜る」情報

#### ◆加藤郁子

花のまわりで布絵と絵手紙展

◆期間 4月11日(火)~16日(日)

#### ◆“石狩北部の魅力”写真展

◆期間 4月19日(水)~27日(木)

#### 「あえ〜る」を利用しませんか

《1階 みんなの広場》

個人・団体・企業などの各種イベントのPRに!!

《2階 展示場》

絵画・書道・手芸・陶芸・写真など作品展の開催に最適!!

時間は10時~17時

(月曜は休館・祝日の場合は翌日休館/展示会最終日は15時まで。)

◆詳細 あえ〜る (☎25-5116)・商工会 (☎23-2447)

## 募集しています

#### ■ 初心者囲碁教室 ■

■ 期 間 4月8日~6月24日

(毎週土曜日に開催)

■ 時 間 13時~16時

■ 場 所 白樺コミセン(白樺町)

■ 受講料 受講料無料

■ 申込・詳細 佐々木 (☎090-1522-3001)

#### ■ 菊乃流「菊ゆう会」 ■

会員になって日本舞踊をみんなで楽しく踊りましょう。

■ 練習日 毎週金曜日

■ 時間 14時~16時

■ 場所 公民館(末広)

■ 申込・詳細 山本 (☎23-3292)

#### ■ ご家庭の鯉のぼり ■ 泳がせてみませんか

LOVE!パンケ(辻野浩代表)では、街を通る人に河川を楽しんでもらおうと、今年も弥生と幸町の間のパンケチュウベシナイ川に鯉のぼりを掲げることを計画しています。

皆様のご自宅でご使わなくなり、物置で眠っている鯉のぼりがありましたら、是非提供いただき、大空を泳がせてみませんか?

問合せ・受付先  
「あえ〜る」(弥生・☎25-5116)



#### ■ お店をアピールしませんか ■ 有料広告を募集

5月号からの広報「とうべつ」と町ホームページに広告を掲載できるようになりました。

オリジナルな広告で、お店をアピールしませんか。

◆広報「とうべつ」1枠 10,000円

(縦4cm×横8.5cm)

◆町ホームページ 1枠 7,000円

(縦45ピクセル×横165ピクセル)

申込み、掲載方法など詳しくは、情報課広報広聴係 (☎23-3069) に問い合わせください。

### 自衛官募集案内

募集項目		応募資格	受付期間	試験日
幹部候補生	一般・技術	◆大学卒業程度の学力を有し、20歳以上26歳未満の者(22歳未満は大卒見込み含) ◆大学院修士課程修了者(見込含)は、28歳未満(海上技術幹部候補生は、理学または工学課程修了者に限る)	4月1日(土)~ 5月12日(金)	1次試験 5月20日(土) 5月21日(日) □21日は飛行要員のみ
	歯科・薬剤科	◆歯科は、専門の大学卒(見込含)で20歳以上30歳未満の者 ◆薬剤科は26歳未満、薬学修士取得者は28歳未満		2次試験 6月20日(火)~22日(水)
2等陸・海・空士(男子)		18歳以上27歳未満の者	通年	受付時に通知

詳細 江別募集事務所(☎011-383-8955)

**正くんファミリー**  
No.330 北本久美子

(2月14日～3月13日分)

おくやみ				
氏名	年齢	世帯主	住所	
小川 ミキ	85	千賀子	太美町	
塚島 勝	45	レイ	対 雁	
山田 昭市	75	本人	川 下	
橋須美子	67	雅彦	東 町	
宮 哲二	76	本人	金 沢	
榮木 廣二	91	敏博	中小屋	
橋 忠博	68	本人	末 広	
工藤 リキ	91	正男	ビトエ	
山崎 一郎	68	本人	六軒町	
藤田 正志	63	本人	栄 町	
太田 梅枝	86	明彦	東 裏	
山下ミサヲ	92	進	当別太	
齊藤 雄司	41	本人	白樺町	
内田 榮子	74	幸雄	元 町	
天野 リツ	96	英一	金 沢	
楠 弘記	36	智恵子	北栄町	
西山 英俊	49	本人	六軒町	

Brithday **おめでとう**

氏名	父	母	住所
金泉 空翔	園 紳	典子	六軒町
矢原ありさ	隆史	莉彩	様スタライト
梅川 陽白	能嘉	幸枝	太美町
中田 永愛	清勝	桂子	東 裏
佐々木康成	秀和	和江	春日町
向江 輝留	智一	衣里子	太美町

ご寄付ありがとうございます

☆当別町社会福祉協議会へ  
 榮木敏博さん(中小屋)から5万円  
 内田幸雄さん(元町)から5万円  
 天野英一さん(金沢)から5万円  
 塚島レイさん(対雁)から3万円  
 藤田美和子さん(栄町)から3万円  
 当別町カラオケ連合会(会長高橋登)から3万円  
 匿名の方から石鮎120個



人の動き 3月1日現在  
( )は前月との比較

人口	19,873 人	(10人増)
世帯	7,777 世帯	(7世帯増)
男	9,728 人	(6人増)
女	10,145 人	(4人増)

出生おめでとう・おくやみ欄廃止のお知らせ

町広報誌に掲載している、出生おめでとう、おくやみ欄は、個人情報の保護や社会情勢の変化から一定の役割を終えたと考え、3月31日までの受付分を最後に掲載を終了させていただきます。《担当：情報課広報広聴係》

**交通安全** 「春の全国交通安全運動」が始まります 期間 4月6日(木)～15日(土)  
 年間スローガン「ストップ・ザ・交通事故」  
 ～めざせ 安全で安心な車社会 北海道～

当別町の交通事故発生件数 (1～2月人身事故累計)

	平成18年	平成17年	増減数
発生件数	28	14	+14
死者数	0	0	0
傷者数	42	20	+22

**運動の進め方**  
 高齢者の交通事故防止・スピードダウンによる安全運転・シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底・飲酒運転追放を重点に、町内で街頭指導、セーフティコール、交通安全教室を行い、交通事故防止に取り組みます。

**新入学(園)児を交通事故から守りましょう**  
 ＊ドライバーの皆さんへ  
 目配り・気配りで安全運転を実践しましょう。  
 ＊保護者の皆さんへ  
 お子さんの安全指導・監護をしっかりと行いましょう。

☑法律相談(5月は第2木曜日の開催です)

日時 5月11日(木)・13時30分～16時30分 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 事前に福祉係 ☎23-3019へ。

☑心配ごと相談(毎月第2・4木曜日に実施)〔携帯電話で24時間受け付けます。090-2070-5082へ。〕

日時 4月13日、4月27日・13時～16時 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 町社会福祉協議会 ☎22-2301へ。

# 健康カレンダー

Health Calendr

4月

ゆとろ～総合保健福祉センター（西町）西コミ～西当別コミュニティーセンター（太美町）

申込・詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23 - 2346）

	事業名	日時	会場	対象者・内容
お母さんと乳幼児	4カ月・10カ月児健診	10日 月 受付13:00～14:00	ゆとろ	該当の日程を対象者へ通知します。 お子さんの成長を確認し、子育てや離乳食など、日ごろの悩みを解消しましょう。 ◆4カ月児にBCG予防接種をします。
	1歳8カ月・3歳児健診	14日 金 受付13:00～14:00		
	予防接種（ポリオ）	13日 木・26日 水 13:00～13:30	西コミ	生後3～90カ月のお子さんへ「小児マヒ」の予防接種をします。（予約不要）
		12日 水・25日 火 13:00～13:30		
	歯科健診・フッ素塗布	17日 月 9:30～14:00	ゆとろ	1歳から就学前までの幼児 虫歯のチェックと、フッ素の塗布
個別予防接種	DPT（ジフテリア・百日せき・破傷風）生後3カ月～90カ月未満	[個別予防接種が受けられる医療機関] *勤医協当別診療所（要予約） *近藤医院 *太美中央医院 *スウェーデン通り内科循環器科クリニック *さわざき医院（要予約） *とうべつ内科クリニック（要予約）		
	DT（ジフテリア・破傷風）11歳・12歳			
	麻しん風しん混合 I期 生後12カ月～24カ月未満 II期 小学校就学前年度1年間			
成人向け	基本健康診査	各医療機関の診療時間の午前中		糖尿病や高血圧など生活習慣病のチェックができます。（40歳以上）
	女性がん検診	5日 水 7:55～8:10	ゆとろ	バスで札幌の検診センターへ行き、胃・肺・大腸・子宮・乳のがん検診を受診します。
		7日 金 7:55～8:10	西コミ	
	リハビリ教室	19日 水 10:30～14:30	ゆとろ	脳卒中、神経難病などにより、体や言葉に不自由さがある方。
	友遊会	27日 木 10:00～12:00		
	かすみ草の集い	13日 木 10:30～14:30	西コミ	外に出る機会の少ない高齢の方。
	断酒会	3日 月・17日 月 18:00～21:00	ゆとろ	お酒で悩んでいる方とその家族。 （断酒会の申込み・詳細） 日中は江別保健所☎011 - 383 - 2111 夜間は工藤☎22 - 2510
ヘルスアップ事業	健康チェック日 25日 火 9:30～11:30	総合体育館	3カ月間あなたに合った健康づくり（運動・食事）をお手伝いします。	

5月の予定

内容	日にち	時間	場所	内容	日にち	時間	場所
マタニティスクール	10日(水)	13:00～	ゆとろ	4カ月10カ月児健診(BCG)	15日(月)	13:00～	ゆとろ
1歳8カ月・3歳児健診	12日(金)	13:00～	西コミ	こころの健康相談	26日(金)	13:00～	江別保健所





うつ病とは、脳の働きに故障が生じ、憂うつになったり、やる気がでなくなったり、日常生活に支障をきたしてしまう病気です。

言い方を変えれば、うつ病は、こころのガソリンが切れて元気が無くなった状態です。ガソリンが切れた状態で車を走らせ続けると車は間違いないく壊れます。こころやからだの様々な症状は、ガソリンが切れているというサインです。

### うつ病の原因は？

うつ病でやる気の出ない状態が続いているのは、あなたのこころが弱いからではありません。ストレスなどによって、意欲や活力などを伝達する脳内の神経伝達物質の働きが悪くなり、その結果憂うつ感などを引き起こしてしまい、うつ病の症状が現れると言われています。そのため、治療でこの脳内の神経伝達物質のバランスの乱れを修正することで改善できるのです。

### 治療のポイント

うつ病の治療の基本は「休養」と「薬」です。仕事や家事などの荷物を少しの間おろして、疲れたところとからだを十分に休めてあげましょう。

それと併行して、薬による治療で脳内の神経伝達物質のバランスの乱れを調整します。うつ病の方の多くが薬に頼ることを甘えていることと考え、治療を受けることに抵抗を感じるようです。しかし、どんなにからだやこころを休めても、からだの中で起こっている異常をきちんと修正しなければ治りません。

治るまでにある程度の時間はかかりますが、早期発見と適切な治療で治る病気です。うつ病は「病気」であることを理解して、焦らずじっくり治療に取り組むことが大切です。

### うつ病の自己チェック

（うつ対策推進方策マニュアルより）  
毎日の生活に充実感がない。

これまで楽しくやれていたことが、楽しめなくなった。

以前楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。

自分が役に立つ人間だと思えない。訳もなく疲れたような感じがする。

チェック項目の2項目以上が、2週間以上ほとんど毎日続いて、そのためにつらい気持ちになったり毎日の生活に支障が出たりしている場合には、うつ病の可能性がありますので、

医療機関・総合保健福祉センター（ゆとろ）・保健所にご相談ください。

江別保健所（石狩保健福祉事務所保健福祉部） 保健師 高橋尚子

## Hospital 内科系急病当番医

平日 ⇒ 19時～21時  
土曜日 ⇒ 14時～17時  
日曜・祝日 ⇒ 9時～12時・14時～17時



「うつ病」は心のかぜと言われます。今はめずらしい病気ではありません。ひどくなる前に専門医に相談しましょう。

### 4月（内科系急病当番医）

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
スウェーデン	堀江	太美	さわざき	堀江	勤医協	堀江
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	とうべつ	近藤	堀江	太美	さわざき	堀江
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
勤医協	堀江	堀江	とうべつ	近藤	スウェーデン	太美
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
さわざき	堀江	勤医協	堀江	堀江	とうべつ	近藤
29日	30日					
スウェーデン	堀江					

### 5月（内科系急病当番医）

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
スウェーデン	堀江	太美	さわざき	堀江	勤医協	堀江
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	とうべつ	近藤	堀江	太美	さわざき	堀江

### 医療機関

勤医協当別診療所	☎23-3010	末広
近藤医院	☎23-2021	園生
さわざき医院	☎25-2055	北栄町
とうべつ内科クリニック	☎22-1313	西町
太美中央医院	☎26-2332	太美南
スウェーデン通り 内科循環器科クリニック	☎25-3151	太美町
堀江病院	☎22-3111	樺戸町
北海道医療大学歯科内科クリニック	☎23-1211	金沢

上記の機関で、基本健康診査を受けることができます。



## 当別の情報をホームページで配信

ピーシー サポート アルファ

代表 望月 秀敏<sup>さん</sup> (弁華別)

連絡先 自宅 23 - 3371/携帯 090 - 7053 - 1219



当別町タウンナビ

<http://tobetsu.net/>



当別町アパマンナビ

<http://apaman.tobetsu.net/>

### ◆なぜ当別町タウンナビを

#### 始めようと思ったのですか

3年前からまちの情報を面白い形で発信できないかと考えていました。  
一昨年、当別にも光ケーブルが引かれ、インターネット環境が整い、一大奮起して昨年12月からインターネット上で「当別町タウンナビ」と銘打って配信しています。町内にある約500件の商店や企業の所在地などがキーワードやジャンル別で簡単に検索できます。  
それだけでは面白くないので、事業主の方に理解してもらい、お店の映像やPRなども掲載できるようになっています。  
当別町タウンナビが町内外を問わず、多くの人にまちを知る手段の一つとして活用してもらいたいと思っています。

### ◆情報をどう活用できますか

町外の人が当別町に興味を持って足を運んでみたいと思ったときには、このサイトで調べることができます。当別町アパマンナビも整備中ですが、医療大に入学する学生さんもこのサイトでアパート探しができます。  
多くの企業の方に参加いただいて情報が増えれば、町内の方も当番病院や診療時間、飲食店のメニューなど身近なことを簡単に検索できるようになります。  
気軽に使うことができ、新しい発見もできるので、インターネットを使ったことが無い人にもどんどん利用してもらいたいです。

### ◆これからはどのように

#### 活動していきますか

まず、町民のみなさんが使いやすく便利なものを作りたいと考えています。各種イベントや生活に役立つ情報などホームページを充実させていきます。

札幌市の人でも、当別町のことを知らない人がいます。このまちには、たくさん良い場所やアピールする場所があるので、インターネットを使って上手に発信することができれば、もっと人が集まると思っています。これからは、当別町タウンナビを通して、皆さんの情報を、町内外に発信して、当別町がもっと元気になればと考えています。この取り組みの輪が町内に広がり、協力者が増えることを願っています。

## まちの風景

### 「春の訪れ」

花卉栽培のハウスにて撮影  
(町広報担当者撮影)

